

土佐山田型シェアハウスによる町なみづくり

120094 田口 陽太

指導教員 渡辺 菊真

高知工科大学 システム工学群 建築・都市デザイン専攻

1.設計の背景と目的

1.1.背景

高知県香美市土佐山田町は古くから山田野とよばれ、香美郡北部山地と高知平野との接点に位置し、内陸山地との交易、物産の集散地として発展した。町の中心は街道沿いにあり、町家が立ち並ぶ町なみであった。現在でも築100年をこえる町家が数件残っている。しかし近年新規の戸建て住宅や駐車場、アパートの増加により町家の多くが失われている。その中でも近隣に位置する高知工科大学の学生用アパートは数も多く、町なみと無縁であるため良好な景観を大きく損ねている。学生用の下宿は必要であるが、町なみづくりに貢献する建築に変えられないだろうか。そこで、学生下宿を町家型のシェアハウスにすることを考えた。

1.2.設計の目的

本設計では、学生下宿を町家型シェアハウスにすることで学生居住の需要を満たし、かつ崩れつつある町なみを再形成することを目的とする。

なお、町家型シェアハウスは、一軒の町家として設計することで、シェアハウスから町家住居へ変換することを容易にする。

2.計画

2.1.設計の手順

以下の手順で設計する。

- ①調査による町家の把握
- ②旧街道に面する町家MAPの作成
- ③町家の特徴
- ④土佐山田型現代町家の設計
- ⑤土佐山田型現代町家のシェアハウス化計画

2.2.調査による町家の把握

以下の3つの調査を行う。

(a) 現地調査

調査範囲:土佐山田町百石町から西本町までの旧街道沿いとする。

1. 目視により、町家であるかどうかを判別し、外観を撮影する。また現在地を地図上にプロットする。
2. 目視により町家外観を調査し、その特徴を把握する。

(b) ヒアリング調査

土佐山田町の住民の方に町家の間取りをはじめとする建築情報を聞き取る。

(c) 文献調査

「地域建築設計資料集高知県」より高知県東部の町家の特徴を把握した。

(調査期間:2020年9月~12月)

2.3.旧街道に面する町家MAPの作成

町家の外観写真とその位置を地図上に示した。また町家敷地の面積に応じた色分けも行った。



図1 町家MAP

「高知県香美市土佐山田町の地理院タイル(1/2000)に町家写真、町家の位置、S,L型のプロットを追記して掲載」

2.4.町家の特徴

外観の特徴

- ・4寸~5寸勾配の屋根。
- ・母屋は切妻屋根平入、つし二階を持つ。

内部空間

・店の奥に和室があり、店→小上がり(板間)→客間→食堂、寝室と、奥に進むにつれてプライバシーが高まる。通り庭の奥或いは、縁側伝いに台所棟が設けられている。

- ・母屋の半分は居室として利用され、座敷には床の間、

違い棚(上部神棚)が設けられている。

- ・水回りは裏庭に別棟で設けられている。
- ・庭に面して縁側がある。
- ・2階には棹縁天井が張られ、座敷が充実する。一般的な町家では、2階座敷は個室化して、寝室として利用されていることが多い。以前は物置として使われていた。

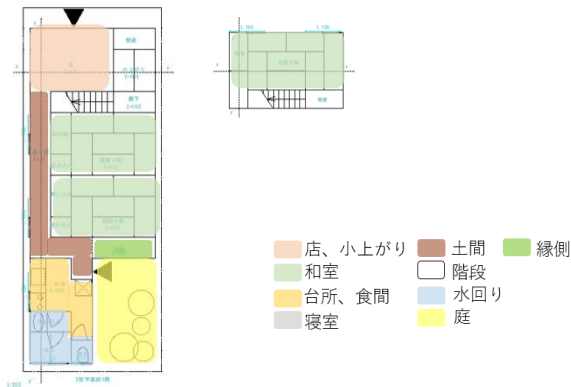


図2 町家の内部空間(S型)

2.5. 土佐山田型現代町家の設計

- ・調査で得られた平面構成をもとに土佐山田型現代町家を設計した。
- ・敷地面積に応じて、S型とL型の2種類の設計を行った。
- ・基準グリッドは910mmで統一した。
- ・断面構成は、旧街道から平入2階、妻入平屋、付属棟の妻入平屋、裏庭へと接続する構成にした。

2.5.2 設計図

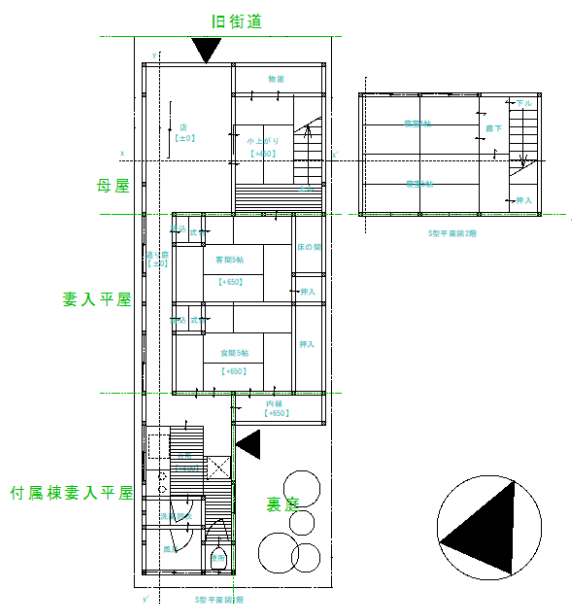


図3 S型平面図(1/300)

2.6 土佐山田型現代町家のシェアハウス化計画

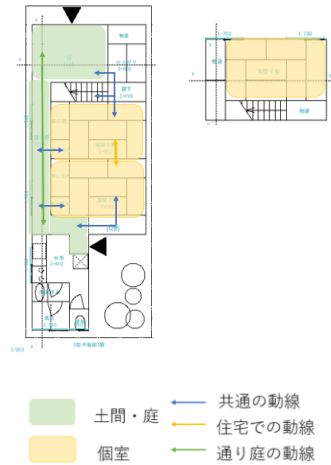


図4 動線、空間のダイアグラム

S型の概要

- ・居住者の設定
学生3人を想定。
- ・室機能の設定
1階中央にある2室と2階にある1室を個室とし、住人は共用の通り庭を渡り店と奥を出入りする。店は住人によって自由に使用できるようにし、奥の水回りを共同で使用する。

3. まとめ

調査をもとに、土佐山田商店

街(東)の町家MAPを作成した。これは町家に関する歴史資料の一部になりうると考える。

また調査をもとに土佐山田型現代町家を設計した。これにより伝統的な町なみを守る住宅モデルが提案できた。

土佐山田型現代町家を前提に学生用シェアハウスを設計した。これにより下宿の需要と町なみ形成の双方に応える提案が出来た。

人々の生活変化により民家、町なみが増える中、本設計は新築住宅による町なみづくりとして大きな意味を持つと考える。

4.謝辞

最後に、土佐山田商店街に住む方々、特に聖建築研究所所長山本恭弘氏には幾度にも渡る調査に御協力いただいた。ここに深謝の意を表す。

5.参考文献

(1)地域建築設計資料集成高知県

「社団法人高知県建築士会財団法人建築技術教育センター,118、119ページより記載」

(2)国土地理院

<https://maps.gsi.go.jp/>